

(株)リリフル

大垣市・保育

従業員数 / 男性0名 女性24名 計24名 ※令和7年10月現在

**エクセレント
POINT**

- ① 保育事業の利点を活かして従業員の子育て支援
- ② 保育アプリ導入で業務を効率化
- ③ ダブルワークを認めるなど、ライフスタイルに合わせて勤務形態を配慮



「ファミ育講座」では従業員が講師となって、お菓子づくりや工作、楽器演奏などを行い、それぞれが得意分野を生かしている。

企業主導型保育施設を営むリリフルでは、子育て中は「子どもとの関わりを大切にしてほしい」という思いから、育児取得を積極的に促している。復帰後は姉妹園に子どもを預けることができ、その際、保育料の助成を行っている。また夏休みには、小学生の子どもと親子出勤し、保育体験ができるファミリー参観を実施している。

従業員の働き方に関しては、業

従業員の挑戦を支援 活躍の幅広げる職場

医療・福祉

務効率化のために導入したアプリにより、園児の出欠連絡や健康管理をウェブ上で行えるようになったほか、園での様子を写真とともに保護者に送信することもでき、「写真つきでわかりやすい」と喜ばれている。

また、業務の都合上、従業員が一斉に休憩が取れないことから、毎日一人ひとりの休憩時間を記載した休憩表を作成して掲示。休憩スペースも整えることで、他の従業員に気兼ねなく休憩することができるようになり、リフレッシュ効果が高まった。

さらに従業員には、色々なことに挑戦してもらいたいと活躍の場を積極的に提供。保護者向けに実施している「ファミ育講座」では、従業員が講師を務めるなど、保育以外の場での活躍を応援している。また、「子どもと触れ合うことが好き



ピアノ講師をしながら保育士として働く今西雅子さん(右)。

で保育士にもなりたかった」と話す今西雅子さんは、ピアノ講師の傍ら同事業所で保育士として勤務。ダブルワークを認め、希望するライフスタイルに合わせた働き方ができるよう配慮している。

未来ある子どもたちのためにSDGsの活動にも取り組んでおり、2021年8月に「マーブルクレヨンプロジェクト」を発足。「もったいない」を合言葉に、東海三県でイベントを行っている。